

授業概要

科目名		身体障害治療学			授業の種類	講義	講師名					
授業回数	15	回	時間数	30	時間	2	単位	必修・選択	必修	配当学年 時期	2年	前期
【授業の目的・ねらい】 作業療法で扱う主たる疾患の特徴について理解し、作業療法現場での評価や治療について学習する。												
【実務者経験】 作業療法士として、急性期病院、回復期病院、通所リハビリテーションと幅広い領域の作業療法に従事経験。												
【授業全体の内容の概要】 講義およびグループでのディスカッションを通じて、作業療法における治療学の基礎を学ぶ。												
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 作業療法で扱う疾患の特徴と評価、治療の概要を説明することができる。												
回数	講義内容										準備物(教材)	
1	身体障害治療学概論										教科書	
2	脳血管障害①										教科書	
3	脳血管障害②										教科書	
4	頭部外傷										教科書	
5	脊髄損傷										教科書	
6	手の骨折										教科書	
7	末梢神経損傷										教科書	
8	心・呼吸器疾患										教科書	
9	関節リウマチ										教科書	
10	パーキンソン病										教科書	
11	脊髄小脳変性症・ギランバレー症候群										教科書	
12	多発性硬化症										教科書	
13	筋萎縮性側索硬化症										教科書	
14	筋ジストロフィー										教科書	
15	ターミナルケア										教科書	
	定期筆記試験											
【使用教科書・教材・参考書】 標準作業療法学 専門分野 身体機能作業療法学 第4版												
【準備学習・時間外学習】 单元ごとに予習・復習を行うこと。												
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する。 試験は定期筆記試験を100点とする。 60点以上の場合に科目を認定する。												